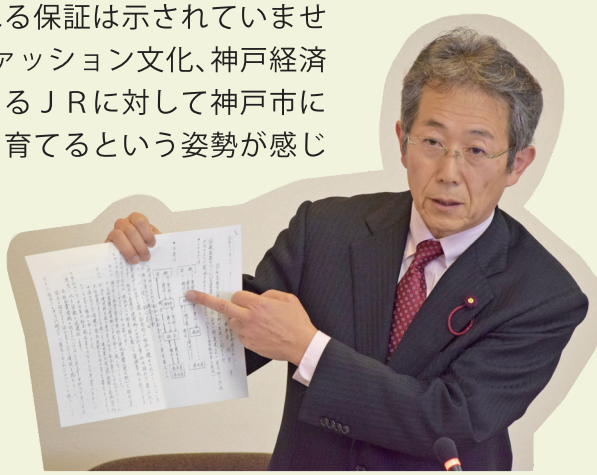
街の活性化は商店街や中小企業の振興でこそ

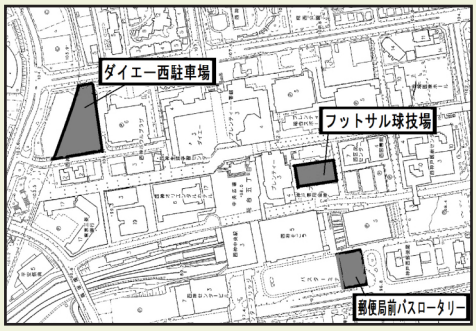
林まさひと議員は、予算特別委員会の審議で産業振興局の予算案について質問しました。林まさひと議員は「製造業や建設業ばかりでなく市内事業所の半数近くをしめるのが小売、飲食、サービス業。神戸の経済を元気にするには、市場や商店街だけでなく町の中にある個店の実情までつかんで対策をとる必要がある」こと、「住宅・店舗リフォーム助成制度で市内建設業などの仕事を増やす」ことや「中小企業振興条例をつくって中小企業への支援を市の基本に据える」ことなど、他市の例も挙げて要求しました。

元町高架下通商店街（通称モトコー）は１番街から７番街まであり、神戸駅近くまで続いており、昭和を感じさせる店が並んでいます。戦後の闇市から出発しましたが、若者に人気のある店が多く、約250のショップや飲食店があり、神戸を代表する観光スポットにもなっています。ところが突然地主であるＪＲが一斉に契約解除して立ち退きを迫っています。耐震補強が理由ですが、そのあと店が戻れる保証は示されていません。神戸のファッション文化、神戸経済に打撃を与えるＪＲに対して神戸市には地元経済を育てるという姿勢が感じられません。林まさひと議員は商店街振興について神戸市の姿勢を糺しました。



質問する林まさひと議員

区役所の移転が検討されます



西神中央駅から徒歩圏内の候補地

西区役所の庁舎を西神中央駅周辺に移転し、新庁舎を建設する検討が始まりました。日本共産党も西神出張所の機能強化を要望してきました。玉津の庁舎が分区後33年経過して老朽化してきたことや建て替えまでにさらに数年かかる、現地建て替えだと仮設庁舎の建設、移転、撤去など費用も掛かり現実的でないとして新築移転が昨年から検討されてきました。移転先の候補地として、西神中央駅周辺という条件で３か所の候補地が出されています。場所の選定後どんな庁舎にして行くのか、玉津の現庁舎をどうするのかなど、これから具体化が行われます。しっかり住民の意見を反映させていきましょう。

市営住宅の建て替えが実現

要望していた市住建替えで西区では、王塚１・９号と玉津１～５号の各棟が「建替えを行なう住宅」になりました。

また、今後再編（縮小）の検討を始める住宅団地に、押部谷１～９・11・13～29と栄１～22・25・29・30が指定されました。大幅削減を許さない住民の意見をあげましょう。

上池にある玉津市住

幼稚園児を送り迎えするお母さんたち

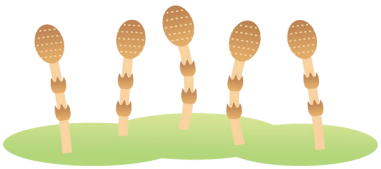
地域コミュニティの核・市立木津幼稚園なくすな！

西区の木津幼稚園はじめ市内公立幼稚園９園の廃園にたいし、地域の方や保護者のお母さん方が一緒になって廃園を止めるよう何度も議会に陳情をしてきました。公立幼稚園は地域のつながりが深く、コミュニティの核となっています。林まさひと議員は木津幼稚園のお母さんたちを励まして頑張っています。

雨水幹線工事が開始

西区今津、西河原地域は雨水浸水被害が問題でしたが、ようやく雨水幹線工事が始まります。地下トンネルを築造する工事です。地中測量の結果、平成31年度までかかる大工事になります。

玉津町西河原の工事出発地



西区事務所　神戸市西区玉津町高津橋 297-12　TEL：919-6650　お気軽にご相談ください